

にけーしよん

7/29 「本をたくさん読んでね」日本舞踊愛好者がチャリティー募金寄贈!

日本舞踊「若紫乃の会(前田アイ子会主)」主催の福祉チャリティー「ゆかた会」が御荘文化センターで開催され、同会から子ども達にたくさんの本を読んでもらいたいと、チャリティーの募金約8万4千円を町教育委員会に寄贈していただきました。



町教育長に目録を渡す若紫乃の会の方々



8/3 シーボーンアートに挑戦!

正木公民館主催による「2009体験学習シーボーンアート教室 内海」がDE・あ・い・21で開催され、海のない正木地区から、篠山小・中学校児童生徒や婦人会、老人クラブなど約50名が参加し、海辺で拾い集めた漂流物の貝殻やガラスの破片などを使ってランプシェード作り

7/29 オーケストラの指揮者を体験!

御荘文化センターで「関西学院交響楽団ファミリーコンサートIN愛南」が開催され、約300名の観客がクラシックの名曲からディズニーやジブリなど、なじみの曲を鑑賞しました。関西学院交響楽団は、関西学院大学の学生を中心に、約100名で活動しています。毎年夏に全国各地でコンサートを行っており、今年の演奏旅行は愛媛県で愛南町からスタートしました。演奏プログラムの「指揮者体験」では、6名の子どもたちがビゼーのカルメン前奏曲の演奏を指揮者として体験しました。



8/6 御荘病院夏祭り

(財)正光会御荘病院で、恒例の「第23回夏祭り」が開催され、地元の漁業後継者や南宇和ライオンズクラブ、ありんこクラブなど13団体による物産販売や金魚すくい、射的ゲームなどが出店され、会場は浴衣姿等の親子連れで賑わいました。

特設ステージでは、らくさぶろうさんの楽しい司会に、「土佐の寅さん」こと間六口さん(土佐清水市)の「バナナのたたき売りショー」や「浴衣美人コンテスト」、「お楽しみ抽選会」、中川欣吾さん(城辺甲)の「かぶら踊り(おろちの舞)」などの催しで大いに盛り上がりました。最後は御荘湾に上がる約200発の花火を多くの見物客が楽しみました。

愛南こみゆ

7/11 街道灯籠祭り「酒蔵の道をゆく」

毎年恒例となっている街道灯籠祭りが今年も開催され、7月11日には「酒蔵の道をゆく」と題して、蓮乗寺川や小西酒造周辺で約400個の灯籠がボランティアにより設置され、あたりが夕闇に包まれる頃、幻想的な風景を醸しだしていました。8月8日にはあいにくの雨天でしたが、「海街道をゆく」と題して僧都川河口で灯籠がともされました。



7/12 子ども達の健やかな成長を願って



鬼北町近永愛児園で、「第25回竹の子川柳大会」があり、当日発表された特別題「生活」一般の部で、城辺川柳会(橋本百代会長)の本多一會さんの「幸せな生活家族みな元気」が優秀句に選ばれました。近永愛児園には、養育困難、虐待など様々な理由により、現在3歳から18歳までの児童が入所しています。川柳づくりを通して心、情、美のわかる豊かな人づくりを目的として25年前からこの大会を開催しています。

城辺川柳会では、同大会がはじまった頃から有志が参加しています。このような交流事業を通じて、子ども達の健やかな成長への支援の輪が広がることを願います。(写真提供;近永愛児園)

7/25 星空&名曲コンサート!

御荘文化センターで、小中学生や保護者など約300名が星空の神秘とクラシックの名曲を楽しみました。前半はスクリーンに大きく映し出された夏の星座を、プラネタリウム講師の中島健次さんが楽しく解説し、会場からは星座や宇宙のことについて中島さんに多くの質問がありました。

後半は金関環さんによるヴァイオリン演奏で、「亜麻色の髪の乙女」や「ハンガリー舞曲」、「G線上のアリア」など誰もが聴いたことのあるクラシックの名曲や「愛南町少年少女合唱団」による合唱曲が演奏されました。



7/28~29 夏休み体験交流 船越小学校



船越小学校で同校の児童21名及び保護者13名と、宇和島市立蔭淵小学校の児童22名及び保護者6名が参加して「夏休み体験交流活動」が行われました。

最初は児童たちも戸惑っていましたが、そのうち打ち解けグラウンドでサッカーをするなど交流を深めました。夕方には児童保護者共同でカレーライスを作り、キャンプファイヤーを囲んでレクリエーションなどを楽しみました。翌日は早朝の深浦市場や馬瀬山の戦闘機「紫電改」の見学、午後からは南レクジャンププールで遊泳し、さらに交流を深めながら楽しいひとときを過ごしました。